新規・区分変更申請　専用

表面

介護保険 要介護認定・要支援認定申請書

廿日市市長　様　　次のとおり申請します。

申請年月日	令和　　年　　月　　日

被保険者	介護保険被保険者番号		個人番号			
	医療保険 保険者名		保険者番号			
	医療保険 被保険者証	記号		番号		枝番
	フリガナ		生年月日	明治・大正・昭和　　年　　月　　日	性別	男 ・ 女
	氏　名					
	住　所	〒 電話番号(　　)　　－				
	入院、入所中の場合は、必ずご記入ください。	病院名 施設名 〒 電話番号(　　)　　－				
	前回の認定結果等	要介護　1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5　　要支援　1 ・ 2　　事業対象者 有効期間:　　年　　月　　日　から　　年　　月　　日　まで				

主治医	医療機関名		診療科名	
	主治医名		意見書作成	□主治医了承済み
	所在地	〒 電話番号(　　)　　－		

提出代理人	氏名		本人との関係	
	住所	〒 電話番号(　　)　　－		

提出代行者	種別 ※該当に○→	地域包括支援センター・居宅介護支援事業者・指定介護老人福祉施設・介護老人保健施設 指定介護療養型医療施設・地域密着型介護老人福祉施設・介護医療院	担当	
	名称・住所	名称 〒 電話番号(　　)　　－		

● 2号被保険者（40歳から64歳の医療保険加入者）のみご記入ください。

特定疾病名	

介護サービス計画の作成等介護保険事業の適切な運営のために必要があるときは、要介護認定・要支援認定にかかる調査内容、介護認定調査会による判定結果・意見・主治医意見書、廿日市市が提供を受けた介護サービス計画及び介護予防サービス計画並びに居宅サービス事業者又は介護保険施設の関係人が取得した心身の状況等の情報を、廿日市市から地域包括支援センター、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、地域密着型サービス事業者、介護保険施設、介護予防支援事業者、介護予防サービス事業者若しくは地域密着型介護予防サービス事業者の関係人、介護予防・日常生活支援総合事業を行う者、主治医意見書に係る医師又は認定調査に従事した調査員に提示する(地域支援事業として介護情報基盤経由で電子的に行う場合を含む。)ことに同意します。

本人氏名:　　代筆者氏名 :　　本人との関係:

裏面の太枠内（認定調査連絡票）もご記入ください。

受付印

＜職員記入欄＞

証回収	調査区分	委託調査　※居宅・施設の場合			申請受付者	チェック①
回収 紛失 調査時回収	R2S 居宅・施設 支所(　　)	名称		依頼日 /	入力者	チェック②
		連絡先		窓口・電話(　　)		

認定調査連絡票

裏面

※申請者は下記の太枠内の□にチェックを入れ、必要事項をご記入ください。

認定調査連絡票	
申請理由	□利用したいまたは検討中のサービスがある □ホームヘルパー　□訪問看護　□訪問入浴　□施設入所　□デイケア □デイサービス　□ショートステイ　□福祉用具貸与(　　) □福祉用具購入(　　) □住宅改修(　　) □その他(　　) □サービスのことはよくわからない □困っていること・治療中の病気などがある　※具体的な内容を下記にご記入ください。 □申請を勧められた □主治医　□家族　□その他(　　) □体の状態が悪くなった □体の状態が良くなった　**<u>※区分変更申請の場合のみ記入。</u>** どこが、どのようになったのかご記入ください。
生活状況	□家族と同居(同居人:　　)　□ひとり暮らし　□施設(種別:　　)
調査場所	□自宅(住民登録地)　※調査員用の駐車スペース(　有　・　無　) □入院先　病院名 □入所先　施設名　:　(　)棟(　)階(　)号室 入院(所)日　:　年　月　日　退院(所)予定日　:　年　月　日　・　予定なし 退院(所)後の予定　:　□転院(所)(　)　□自宅 □その他　ご家族等の氏名　: 〒 電話番号(　)　－
同席者	※介護者の同席が必要です。同席者氏名と**<u>日中連絡可能な連絡先</u>**をご記入下さい。 氏名:　続柄:　連絡先(　)　－ □同席なし(本人のみで対応可能な場合に限る)
訪問調査	※サービス利用がある曜日や用事などで都合が悪い曜日・時間帯に×をつけてください。 □特になし
日程連絡	□いつでも可能　□指定あり(　)
調査時に配慮する事	※事前に調査員に伝えておきたいこと等があればご記入ください。(本人の前で言わないで欲しいことなど)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午　前					
午　後					

＜職員記入欄＞

確認票	□不要　□実施済み